

1. 科目名 (単位数)	社会福祉入門 (2単位)	3. 科目番号	SPMP2105
2. 授業担当教員	宮崎 栄二		
4. 授業形態	講義、ディスカッション	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	近年急速に進展する少子高齢化など社会構造の変化に伴い、わが国はますます福祉重視型の社会をめざしている。本科目では、こうした社会の中で必要な社会福祉とは何か、また様々な福祉領域で必要な知識や実践方法にはどのようなものがあるのかなどについて、基本的な学びを深める。さらにこれまでの福祉理念の変遷を概観し、急速に変化していく現代社会にあって、これからの福祉のあり方についても考察する。入門編として充実した内容であるとともに、福祉に興味を持つことに重点を置くこととする。		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 社会福祉とは何か、なぜ学ぶのかについて理解し、考察することができる。 2. 様々な領域の状況(問題や政策、制度、サービス等)について理解し、考察することができる。 3. 各自の国の状況も踏まえ、今後の課題やあり方について考察することができる 		
9. アサインメント(宿題)及びレポート課題	A4用紙1枚、1400～1600字程度のものを1回課す予定。内容については授業内で周知する。 (前年度例：社会福祉の基本概念・領域について) 参考図書を含め、関係図書を数多く読むこと。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 山縣文治・岡田忠克編『よくわかる社会福祉 (第11版)』ミネルヴァ書房。 【参考書】 基礎からの社会福祉編集委員会編『社会福祉概論 (第2版)』ミネルヴァ書房。 【教材】 必要に応じて資料を配布。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の基準 <ol style="list-style-type: none"> 1. 社会福祉とは何か、なぜ学ぶのかについて理解し、考察することができるか。 2. 様々な領域の状況(問題や政策、制度、サービス等)について理解し、考察することができるか。 3. 各自の国や地域の状況比較も踏まえ、今後の課題やあり方について考察することができるか。 ○評定の方法 <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業への積極的参加(提出物等含む) 30% 2. 課題レポート 30% 3. 期末試験 40% 		
12. 受講生へのメッセージ	この科目は、社会福祉実践への入口でもある。少子・高齢社会にあって、自らがどう福祉と関わっていくかを考えるよい機会にすることが要求される。授業では積極的な意見発表を期待するとともに、教科書等を含めて関連する書物を数多く読み込んでいただきたい。 履修にあたっては次の事を最低限守ってください。 ①指定の教科書は授業の際、必ず持参すること ②別途配布する資料は正しく整理して必ず保管しておくこと。 ③人が発言している時には、他の受講生は静かに傾聴すること。 ④授業中の私語や携帯電話の使用は禁止します。		
13. オフィスアワー	授業時間内に提示します。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション(講義の概要・授業の進め方)、最近の話題から	事前学習	現代社会にあって、社会福祉が市民(自分を含め)一人ひとりにとって、日常生活上どのような関わりを持っているか調べる。
		事後学習	社会福祉の枠組みと、今日、話題となっている生活保護の給付実態等を通して、「自立」と「支え合い」をまとめる。
第2回	教科書『よくわかる社会福祉』Ⅰ 社会福祉の基礎概念について学ぶ	事前学習	教科書第Ⅰ章を読み、社会福祉の対象とニーズを調べる。
		事後学習	社会福祉の専門性と、バイスティックの7原則をまとめる。
第3回	教科書『よくわかる社会福祉』Ⅱ 社会福祉をとりまく状況について学ぶ	事前学習	教科書第Ⅱ章を読み、少子化について調べる。
		事後学習	高齢化社会と介護問題についてまとめる。
第4回	教科書『よくわかる社会福祉』Ⅲ 社会福祉の歴史と展開について学ぶ	事前学習	教科書第Ⅲ章を読み、福祉国家の成立と主な社会福祉実践家を調べる。
		事後学習	社会福祉基礎構造改革についてまとめる。
第5回	教科書『よくわかる社会福祉』Ⅳ 社会福祉の仕組みと運営について学ぶ	事前学習	教科書第Ⅳ章を読み、社会福祉行政の仕組みを調べる。
		事後学習	社会福祉サービスの利用システムについてまとめる。
第6回	教科書『よくわかる社会福祉』Ⅴ 社会福祉の機関と施設について学ぶ	事前学習	教科書第Ⅴ章を読み、福祉事務所について調べる。
		事後学習	社会福祉法人についてまとめる。

第7回	教科書『よくわかる社会福祉』VI 社会福祉の援助と方法について学ぶ	事前学習	教科書第VI章を読み、ソーシャルワーカーについて調べる。
		事後学習	ソーシャルワークの展開過程についてまとめる。
第8回	教科書『よくわかる社会福祉』VII 社会保障・公的扶助について学ぶ	事前学習	教科書第VII章を読み、社会保障の機能について調べる。
		事後学習	生活保護の原理と原則をまとめる。
第9回	教科書『よくわかる社会福祉』VIII 子ども家庭福祉について学ぶ	事前学習	教科書第VIII章を読み、子ども家庭福祉の考え方を調べる。
		事後学習	児童虐待についてまとめる。
第10回	教科書『よくわかる社会福祉』IX 高齢者福祉について学ぶ	事前学習	教科書第IX章を読み、高齢者福祉の理念を調べる。
		事後学習	介護保険制度の概要をまとめる。
第11回	教科書『よくわかる社会福祉』X 障害者福祉について学ぶ	事前学習	教科書第X章を読み、障害者福祉の基本理念を調べる。
		事後学習	障害者の権利保障とアドボカシーについてまとめる。
第12回	教科書『よくわかる社会福祉』XI 地域福祉について学ぶ	事前学習	教科書第XI章を読み、地域社会におけるコミュニティとはなにかについて調べる。
		事後学習	ソーシャルインクルージョンについてまとめる。
第13回	教科書『よくわかる社会福祉』XII これからの社会福祉の課題について学ぶ	事前学習	教科書第XII章を読み、苦情解決について調べる。
		事後学習	福祉情報システムについてまとめる。
第14回	教科書『よくわかる社会福祉』XIII 社会福祉を支える人たちについて学ぶ	事前学習	教科書第XIII章を読み、社会福祉専門職の現状と課題について調べる
		事後学習	社会福祉士についてまとめる。
第15回	全体のまとめ（最近の話題から） 社会福祉の現代的課題－自己決定と自己責任－について学ぶ	事前学習	社会的自由とはなにかについて調べる。
		事後学習	自己決定・自己責任についてまとめる。 社会福祉の観点から、今後の学習での自己課題等をまとめる。
期末試験			